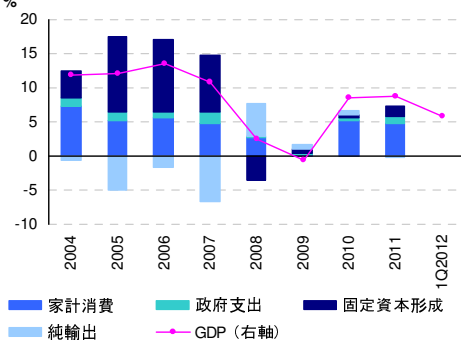
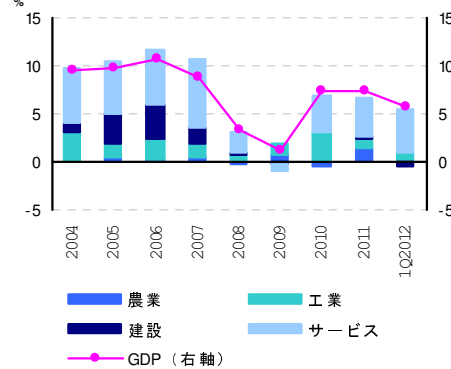


## カザフスタン マクロ経済

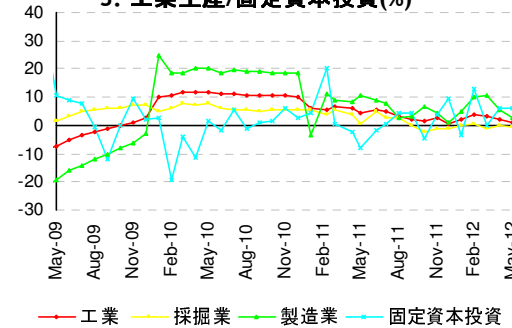
1. GDP 成長率と需要項目別寄与度 (%)



2. GDP成長率産業別寄与度(%)

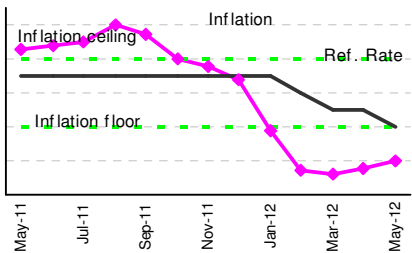


3. 工業生産/固定資本投資(%)

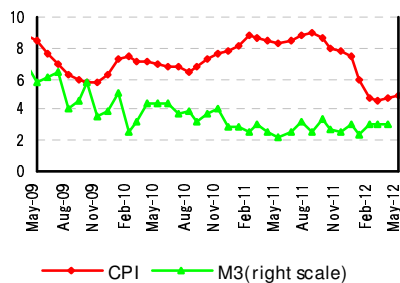


7月4日(金)アスタナの  
日(休日、ナザルバエフ  
大統領誕生日72歳)

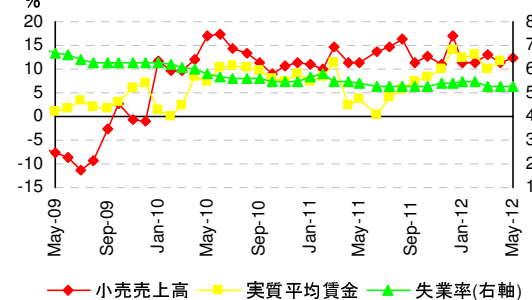
4. 消費者物価指数とリファイナンスレート (%)



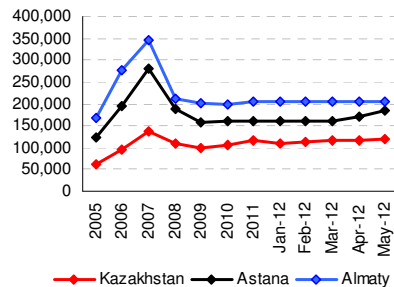
5. 消費者物価指数とマネーサプライ推移(%)



6. 小売売上高/ 実質賃金/ 失業率(%)



7. 中古住宅価格 (KZT/m<sup>2</sup>)



### 備考:

- (1).2011年家計消費によるGDPへの寄与度は4.7%(対前年比0.6%減少)。政府支出は1.2%(同0.9%増加)。固定資本形成は1.3%(同0.8%増加)。純輸出は▲0.2%(同0.8%減少)。
- (2)。2012年第1四半期GDP成長率速報値は+5.6% 産業別成長率はサービス+8.0%、農業▲5.1% 工業 +3.0%、建設▲0.7%。GDP構成比サービス55.0%、工業33.5%、建設4.3%、農業2.1%でGDP貢献度は、サービス+4.4%、工業+1.0%。
- (3)。工業生産は5月対前年同月比+0.9%(1-5月+2.3%)、採掘業▲0.4%(同▲0.2%)、製造業+3%(同+6.8%)、公共サービス+4.7%(同+6.5%)、固定資本投資は、5月対前年同月比+10.6%、(1-5月+5.9%)。
- (4-5)。消費者物価は5月対前月比+0.7% (前年同月比+5.0%)。6月4日、カザフ中央銀行は、インフレは低下傾向で金融市場は良好であるため、リファイナンスレートを0.5%引き下げ6.0%とした。マネーサプライは、4月対前月比+1.0%の703億米ドル。
- (6)。小売売上高は、5月対前年同月比+12.3%(1-5月+11.9%)。失業率は4月比不変の5.3%となった。実質平均賃金は4月対前年同月比+11.8%(名目+17.2%)。
- (7)。中古住宅価格は、5月対前月比+1.4%(対前年末比+3.1%)、カザフ全体で118.8千テンゲ/m<sup>2</sup>となった。アスタナは対前月比+6.9%(対前年年末比+13.6%)の183.6千テンゲ/m<sup>2</sup>、アルマティは対前月比+0.2%(対前年年末比同様0.2%)204.2千テンゲ/m<sup>2</sup>となった。  
(出所): カザフスタン統計庁、カザフスタン中央銀行、Moody's, S&P, Fitch

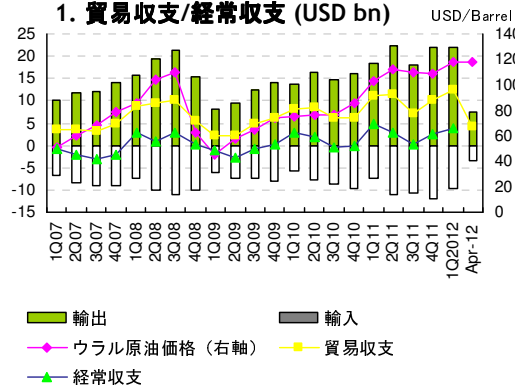


# Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

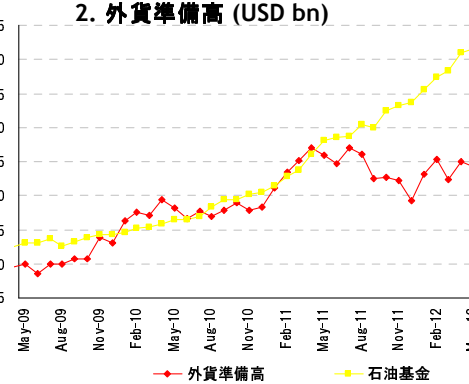
## カザフスタン 対外部門

### 1. 貿易収支/経常収支 (USD bn)

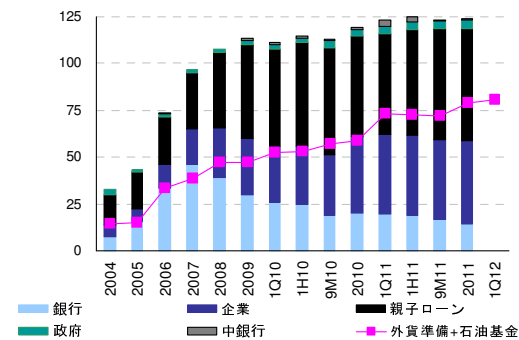


(出所): カザフスタン統計庁、カザフスタン中央銀行、カザフスタン証券取引所

### 2. 外貨準備高 (USD bn)

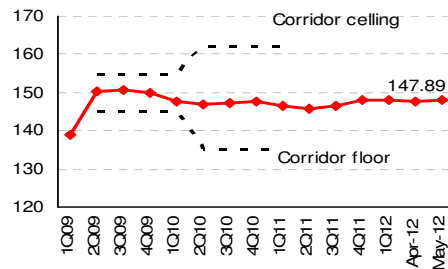


### 3. 対外債務残高 (USD bn)

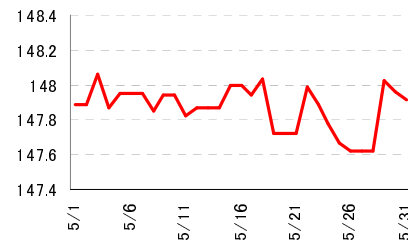


## カザフスタン 金融市場

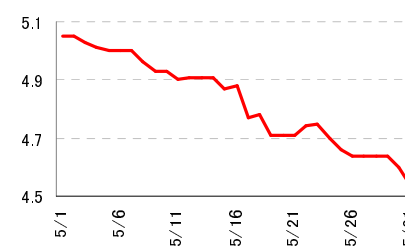
### 4. 為替レート (KZT/USD)



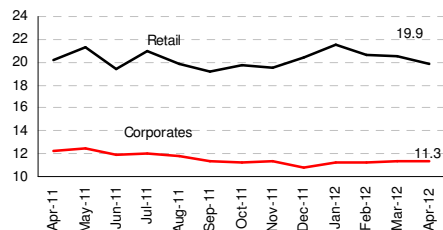
### 5. 5月の為替レート (KZT/USD)



### 6. 5月の為替レート (KZT/RUB)



### 7. テンゲ平均貸出金利動向(%)



- 2012年4月貿易黒字は41億ドル(対前年同期比▲25.2%)、輸出は同▲11.3%の76億ドル、輸入は同+14.0%の35億ドル)。1-4月輸出+18.4%295億米ドル、輸入+30.0%124億米ドル)。2012年第1四半期経常収支は、38億米ドル(対前年同期比+65.4%)。
- 石油基金を含む外貨準備高は5月末時点で859億米ドル。中央銀行の総外貨準備高は、5月対前月比2.2%減少し343億米ドルとなった。石油基金は、5月対前月比1.1%増加し516億米ドルとなった。
- 2011年末対外債務高は対前年末比4.8%増加し、1,239億米ドルとなった。うち、銀行部門は(▲26.8%)146億米ドル、政府債権は(+18%)45億米ドル、中銀は(▲43.7%)6億米ドル、親子ローンは(+12.5%)599億米ドル、企業ローンは(+7.5%)443億米ドル。
- 5) テンゲ対米ドル為替レート5月平均1米ドル147.89テンゲとなり、前月比0.1%のテンゲ安。
- 6) 対ルーブルは5月平均1ルーブル4.81テンゲとなり、前月比4%のテンゲ高。
- 7) テンゲ貸出金利は、4月個人向けが対前月比0.6%低下し19.9%となったが、法人向けが前月と変わらず11.3%となった。

## Upcoming

Agency	Rating
Moody's (Jan-11)	Baa2 Stable
S&P (Nov-11)	BBB+ Stable
Fitch (Nov-11)	BBB Positive



# Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

## カザフスタン

銀行セクター (2012年5月1日)

銀行名	単位 (USDm) <sup>1</sup>				(先月比)			
	総資産	貸出	引当金 <sup>2</sup>	預金 <sup>3</sup>	総資産	貸出	引当金 <sup>2</sup>	預金
1 KKB	16,703	15,728	36.74%	9,459	1.0%	0.2%	0.8%	1.6%
2 Halyk	16,475	9,284	24.36%	11,709	(2.0%)	2.3%	(1.8%)	(4.1%)
3 BTA	9,855	13,978	56.55%	4,389	1.3%	0.2%	0.2%	2.2%
4 BCC	7,282	5,480	16.56%	4,781	0.4%	0.7%	0.4%	0.6%
5 ATF	6,373	5,586	21.54%	3,553	(5.4%)	(0.5%)	0.5%	(3.9%)
6 Alliance	3,578	3,673	45.22%	2,125	(0.8%)	1.1%	(1.7%)	3.6%
7 Sberbank	4,407	2,893	5.11%	3,327	1.2%	4.6%	(5.1%)	1.0%
8 Tsesnabank	3,431	2,637	3.70%	2,795	2.9%	6.8%	2.1%	2.3%
9 Kaspibank	2,962	2,556	17.79%	2,270	1.9%	1.7%	(0.1%)	1.9%
10 Citi	2,812	804	1.69%	2,548	18.8%	2.1%	(0.5%)	19.3%
<b>合計 (全38行)</b>	<b>90,474</b>	<b>72,486</b>	<b>30.91%</b>	<b>57,006</b>	<b>0.5%</b>	<b>1.2%</b>	<b>(0.5%)</b>	<b>1.0%</b>

(出所): 金融庁; 中央銀行 (NBK)

注: (1). 米ドル対KZT換算レートは147.79; (2). ローンポートフォリオに占める%; 先月に比べ引当金の推移; (3). 個人預金と法人預金の総額 (SPV預金除く)

### 備考:

- (1) 5月1日現在、総資産は前月比0.5%増加し、905億米ドルとなった。  
 (2) 貸出総額は725億米ドル、前月比+1.2%。構成は正常債権27.1%(対前月比+1%)、懸念債権50.4%(対前月比▲1.1%)、不良債権22.5%(対前月比+0.1%)。90日以上の延滞債権32.3%(対前月比+0.4%)。NPL(不良債権+懸念債権カテゴリ-5)32.9%(対前月比▲0.1%)。引当金は貸出のうち30.9%の224億米ドル(対前月比▲0.2%)。総債務は対前月比+6.7%の876億米ドル。個人と法人(銀行と特別目的会社除く)による総預金は対前月比+1.0%の570億米ドル。

### Topics:

**KKB:** IFRSベース2012年第1四半期の純利益は、対前年同期比7%増大し4,290万米ドルとなった。総資産は、2%減少し171億米ドル。総債務も2%減少し142億米ドル。自己資金は、2%増加し30億米ドル。

**Halyk Bank:** IFRSベース2012年第1四半期の純利益は、対前年同期比58%拡大し1.1億米ドルとなった。同様に、総資産は、+12%169億米ドル、総債務は149億米ドル、自己資金は、+7%22億米ドルとなった。資本金は変わらず9.7億米ドル。2011年上期にサムルク・カジナから優先株を買い取る予定。サムルク・カジナは優先株1.96億株を取得しており、5月の1株あたり1.1米ドルの価格で計算すると総額は216万米ドルとなる。

**Bank CenterCredit:** 2014年期日の債券を1.45億米ドルで買い戻した。一枚あたりの価格は1,042.5米ドル。これにより、過剰外貨流動性も減少し、債務返済コストの削減にもなる。IFRSベース2012年第1四半期の純利益は、対前年同期比50%減少し390万米ドル。総資産は、1.2%増加し74億米ドル、総債務も1.2%増加し68億米ドル。自己資金は、1.1%増加し5.9億米ドル、株式資本も0.01%増加し4.7億米ドル。

**ATF Bank:** IFRSベース2011年の純損失は、前年の2億米ドルの純損失に比べ71.4%減少し、6050万米ドルと発表。営業による利益は33%増大し、貸出も安定したため。

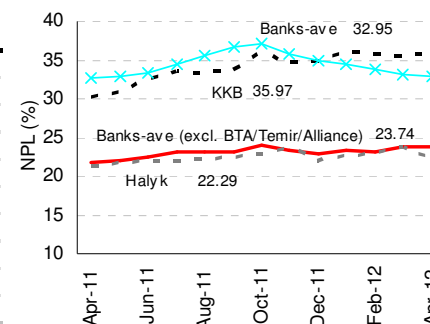
**Alliance Bank:** IFRSベース2012年第1四半期の純損失は、対前年同期比21%減少し810万米ドルとなった。総資産は、1.2%拡大し36億米ドル、総債務も0.9%増加し36億米ドル。自己資金は、170%拡大し1,890万米ドル。株式資本は変わらず18億米ドル。貸出総額は、1.2%増加し23億米ドル。総預金も3.6%増加し、21億米ドルとなった。

**Sberbank Kazakhstan:** 2012年第1四半期の純利益は、対前年同期比480%拡大し4,530万米ドルとなった。総資産は、31%増加し43億米ドル。総債務も33%増加し、39.5億米ドル。自己資金は、15%増加し3.9億米ドル。株式資本金は変わらず1.9億米ドル。

**VTB Kazakhstan:** EBRDは、アスタナとアルマティ外の企業への中期貸出を対象に、3千万米ドル相当のテング建て貸出を行う予定。

**EDB:** 共同投資プロジェクトの実施に当たり、上海協力機構属銀行間コンソーシウムと協力意向。

## Upcoming



# Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

## 中央アジア

### 主な経済指標

国名	人口 (M)	名目GDP(2011年) (Bn USD)	一人当たりGDP (USD)	貿易量(2011年) (Bn USD)	為替レート (2012年5月平均)	2012年度GDP成長予測			
						IMF	EBRD	ADB	世界銀行
カザフスタン	16.7	186.2	11,149.7	126.2	147.89 Kaz. Tenge/USD	5.9%	5.0%	6.0%	6.0%
ウズベキスタン	29.6	43.3	1,462.8	25.5	1,871 Uzb. Soum/USD	7.0%	7.0%	8.0%	8.0%
トルクメニスタン	5.5	25.7	4,658.4	14.7	2.85 New Manat/USD	7.0%	10.0%	10.0%	
キルギス	5.5*	5.9	1,073.0	5.6	46.91 Kyrg. Soum/USD	5.0%	1.0%	5.0%	4.7%
タジキスタン	7.6	6.3	830.5	4.6*	4.76 Taj. Somoni/USD	6.0%	4.0%	5.5%	5.8%
ロシア	143	1852.4	12,954.1	845.2	32.44 Rus. Ruble/USD	4.0%	4.2%		3.8%

(出所): 各国統計局・中央銀行・CIAのHP; IMF, EBRD, ADB, 世界銀行による GDP 予測

注: 貿易額は輸出と輸入の合計

(\*): IMF 予測

### 主な社会・経済指標 (2012年1月-4月)

国名	GDP %	工業生産 %	固定資本投資 %	運輸 (パイプ除き) %	小売売上高 %	生産者物価指数 (YTD) %	消費者物価指数 (YTD) %
カザフスタン	5.6*	2.7	4.1	6.9	11.8	10.6	5.0
キルギス	(6.8)	(29.9)	9.9	(17.8)	9.0	10.9	1.5
トルクメニスタン*	10.5		39.6	4.9	12.7		(0.8)*****
ウズベキスタン*	7.5	6.0	4.4	4.6	11.0	14.9**	2.7****
タジキスタン	7.4*	14.7	(37.0)	(25.9)	18.2	14.2	6.3
ロシア	4.9*	3.3	13.8***	3.7	7.2	7.4	3.8

注:

\*) 2012年第1四半期対前年同期比

\*\* ) 2011年9月対2010年12月

\*\*\* ) 予測データ

\*\*\*\* ) 2012年第1四半期対2011年12月

\*\*\*\*\* ) 2012年3月対2011年12月

(出所): 各国統計局

## Upcoming

### お問い合わせ

加藤 和典  
所長  
kazunori.kato@kz.mufg.jp

Zhaniya Kuandykova  
シニア アナリスト  
zhaniya.kuandykova@kz.mufg.jp

Roza Kalibekova  
所長アシスタント  
roza.kalibekova@kz.mufg.jp



# Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

---

- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性、安全性を保証するものではありません。また本資料は、お客さまへの情報提供のみを目的としたもので、当行の商品・サービスの勧誘やアドバイザーフィーの受入れ等を目的としたものではありません。
- 本資料、プレゼンテーションにより、貴社と株式会社三菱東京UFJ銀行の間には、委任その他の契約関係が何ら発生するものではなく、当行は一切の法的な義務・責任を負いません。本資料、プレゼンテーションに関連して生じた一切の損害については、当行は責任を負いません。その他専門的知識に係る問題については、必ず貴社の公認会計士、税理士、弁護士等の専門家にご相談の上ご確認下さい。
- 本資料は当行の著作物であり、著作権により保護されております。当行の事前の承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

Copyright 2011 The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. All rights reserved.

〒100-8114 東京都千代田区丸の内2-7-1

株式会社三菱東京UFJ銀行

当行が契約している指定紛争解決機関／全国銀行協会  
連絡先／全国銀行協会相談室0570-017109、03-5252-3772  
受付時間／月～金曜日9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

